

科目名	コミュニケーション					授業の種類	演習	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	2	単位	配当学年時期	1年	前期
<b>【授業の目的・ねらい】</b> 医療は患者と医療人・医療人同士の信頼で成り立っている。良質な人間関係の構築には、相手を知ることだけでなく自分自身を見つめ直すことが重要である。コミュニケーション技術に関する基礎的な知識・技術を身につけ、チーム医療の一員としての心構えや態度を身につけることを目的とする。										
<b>【実務者経験】</b>										
<b>【授業全体の内容の概要】</b> コミュニケーションスキルを講義と演習を通して理論的に理解する。他者と自己の違いを認識し、医療人に必要なコミュニケーションを学ぶ。										
<b>【授業終了時の達成課題（到達目標）】</b> 医療人として必要な人間関係の意義・コミュニケーションの大切さを理解する。 コミュニケーションの基礎と社会人としてのマナーを身につける。										
回数	講義内容									準備物(教材)
1	授業の進め方、コミュニケーションとは									
2	クラス内におけるコミュニケーション									
3	報告・連絡・相談の必要性									
4	基本的対話スキル（聞く）									
5	基本的対話スキル（伝える）									
6	ノンバーバルコミュニケーション、オープンクエスチョン・クローズクエスチョン									
7	1次救命を通してクラス内コミュニケーション									
8	過去の自己理解、自分史年表の作成									
9	未来の自分の理想像から自己理解を深める									
10	適度な自己主張									
11	人間関係を良好にする表現方法、交渉術									
12	大人のマナー：身構え、心構え、気構え									
13	アンガーマネジメントを身につける									
14	サービスマインド									
15	医療現場でのサービスマインド									
定期筆記試験										
<b>【使用教科書・教材・参考書】</b> ・コミュニケーションスキルアップ検定、滋慶教育科学研究所、株式会社滋慶出版										
<b>【準備学習・時間外学習】</b> ・事前学習として、教科書の当該箇所を熟読して講義に臨んで下さい。 ・講義後は日常の友人や家族とのコミュニケーションに活用し、実践を通して確実に身につける努力をしてください。										
<b>【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】</b> 試験の結果を100点満点として成績を評価する 小テストを40点、課題の評価を60点として合計100点とする 60点以上の場合に科目を認定する										